

二世帯同居へのリフォーム

今回ご依頼下さった南区にお住まいのF様邸は、以前からのお客様です。母屋と離れがあり、廊下でつながっている広いお宅です。

ご両親と娘さんご家族との同居がかない、離れにご両親の住まいを移されるためのリフォームです。

母屋には広いLDKがあるのですが、今後の過し方を考えてコンパクトにキッチン・トイレ・洗面所・ユニットバスを設置されました。京間八畳のスペースに全てを収める工事です。

「なんとまあー。これだけのスペースでもここ迄出来るのやね。ビックリしました。清潔感もあり全体的に違和感なくしてもらえ、これから安心して暮らせます。今後の人生を楽しみます。」出来上がりのご感想に施工者として、うれしい言葉を発してもらえて感謝です。

皆様の中であれこれ悩んでおられる事、すべて解決します。どんな事でもお気軽にご相談して下さい。



施工前

京間八畳が
大変身!



施工後



平成23年 7月 31日 No.28
リフォームセンター塚本
TEL (075)392-0464
http://www.house-pro.jp/ FAX.393-4380

今年はおかげさまで30周年を迎える事ができます。

私達は親身になっての「まごころ施工」と、いつも「おかげさま」の心根をもった家まもりに徹します。

家まもりとは、住む人の身になって大切に家を守る事を仕事とします。

暑中お見舞い申し上げます



暑さに負けず頑張るインパチェンス(撮影 つかもとあけみ)

百貨店やスーパーには、夏物バーゲンセールの商品が並んでいます。ところがお客さんは一昔前の賑わいにはほど遠い。家庭では省エネ・節電にいろいろな知恵を出して頑張る奥様方。

私もお多分にもれずスタレや遮熱オーニングを吊って、色々と試して暑さ対策をしています。

皆様のご家庭ではいかがですか?ホームセンターでも扇風機やスタレは品薄状態ですね。暑い暑いとばかり言っておられず、私は身体をよく動かし、

汗をかいた後はシャワーをあびて気分もスッキリと。バランスのよい食事をとり、睡眠もしっかりとした眠り方をします。そして何があっても明るく元気に毎日を感謝の念をもって生き、今年の夏も乗り切ろうと毎日精進しております。皆様もご無理なき様、毎日お健やかに過ごして下さいませ。

つかもとあけみ



↑京都経済短期大学にて



↑京都市地域女性連合会にて

講師をさせて
頂きました!

講演会の講師をさせて頂く勉強を7月に2回経験させて頂きました。

1回目は、7月13日 京都経済短期大学 第8回公開シンポジウム「何のために働くのか?」です。今回で3回目の基調講演となりました。人のお役にたてた喜びや、信念をもって生きていく事の大切さをお話しました。

2回目は7月27日 京都アスニーにて、京都市地域女性連合会 第49回夏期女性講座です。テーマは「住む人の喜びを探して」。私以上の経験をお持ちの会員さんの前で2時間熱い想いを語りました。

いつもの仕事で感じる事とは別の大変貴重な体験ができました。拙い話に耳を傾けて頂き、深く感謝しております。

今月の勉強会「茶の会」

今回から出席者も増えて、みんなでしっかりと人の話に耳を傾けて勉強しています。8月からは茶の会のメンバーが協力して、京都新聞広告を1年間出す事を決めました。自分達の頑張りを少しでも理解してもらい、さらなる発展が目的です。毎回会議の始めに経営理念の唱和とあいさつの仕方からスタートしています。今年の暑さに負けずにみんなで頑張ります。



♥ このしあわせが、いろんな人に届きます様に。最後までお読み頂きありがとうございました ♥

家まもり安心サービス

どんな事でもお気軽にご相談下さい!

今回のご相談

「お風呂場のカランのつまみが、止めても空回りして少し変なので見て下さい。」そんな電話があり訪問しました。見てみると経年劣化みたいなので、取り替える事にしました。

取替えに要する金額や工事日等もお客さんに合わせてする事となり、手早く処理へ。

当店依頼のキッカケは、以前にお隣の仕事をされる時にごあいさつに伺った時の名刺を残しておいて下さったのです。ありがとうございます。

工事後に、また宜しく願います、との嬉しい言葉も頂きました。

どんな事でもお気軽にご相談下さい。チームつかもとのスタッフが力を合わせて取り組みます。

家まもり安心サービス受付所
TEL 075-392-0464
(リフォームセンター塚本)



家まもりスタッフ
塚本康仁です。

家まもりという仕事は
リフォームセンター塚本の仕事の1つです。
大きなリフォーム工事も小さな修繕工事も
喜んでさせて頂きます。
そしてすぐにお伺いします。
早く手を入れられる事と、定期的な点検で
家を大切に守っていきます。
それが私達の使命です。

お客様の皆様へ 施工させて頂いた箇所に
不具合が生じた時には、どんな小さな事
でもご連絡下さい。すぐにお伺いします!



INAX リフォーム

イナックスネットワークの
登録店になりました。



お客様からの投稿コーナー

均さんからこんなうれしい手紙をもらいました↓

毎々、格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

この度の実家の件は本当に有難う御座いました。空調機には工場や病院など保守契約と言う定期点検が有ります。車や251cc以上のバイクには車検が有ります。では「家」は???一生長く快適性を保つには家にも定期点検が必要だと思いました。それも信頼出来る所にお願ひする事が何より大切だと思ひます。

実家には昭和一桁生まれの母親が1人で住んでおります。先日立ち寄ると暑いのに窓が閉め切つてあるので開くと「網戸が破れていて…」との事。壊かに建て直して15年が経とうとしているのであちこちにガタがきています。母親にすればこんな細かい事を何処に頼めば良いのか分からなかったらしいです。

私自身設備の仕事をしていながら「灯台元暗し」でした。早速塚本様に御連絡致しましたら直ぐに見に来て下さいました。母親は「見に来られるのだったら部屋の片付けと掃除をして…」と言うので「そんなしなくても塚本さんなら大丈夫やし!」と言いました(昭和一桁は妙に律儀?)。

そしてその時一緒に障子と傷んだガラスもお願ひ致しました。アッ、瓦の不具合も見つけて下さいました。改修工事もちのちの無理を聞いて頂き迅速にして頂きました。皆さん凄く愛想が良くて母親は何の不安も無く清々しい思いが出来たと大層喜んでおりました。

塚本さんとは息子の私よりも会話が弾んでずっと話していましたわ〜。あまりにも家が綺麗になったので今度は畳や襖が古びて見えてきたとの事で又、お願ひ致しますね。(一度に言わずにすみません)

昔に親不孝を掛けた分、今こそ責任を持って親孝行していこうと思ひます。今後も色々助けて下さいね!塚本さん!!

(均さん)



神龍一さんより「ごぼうの花」

マイベストプロ京都に掲載されました!

京都新聞社が運営する「マイベストプロ京都」は、頼れるプロを紹介する地域密着型のWEBガイドです

<http://mbp-kyoto.com>

↑このサイト内のブログもみてね!

先日、新聞で第二次世界大戦が終結した1945年8月15日
人々は何と何と思つたか!敗戦の悲しみ、生き残つたようこむ
七人の鎮魂などを五七五の調べに託した、
高校生のための昭和万葉集、能く集り、利用された、という記事を見
て、早速購入した。約800句、バレーマ別に構成、入れてその
頃の終戦にうんで詠まれた一部を紹介させてもらいます。

今日からは空襲警報、うねお母さん
餓死という新な恐怖、終戦日
七、戦友の号泣なりや輝しくい
終戦や遠影に残る幼顔

その時代を生きた母の体験をもっと、南の方で戦つた
父のことを思んでいます。

道子

道子さんからの御八カ千

ラジオ深夜便の二録

(S.N.さん)

眠りに入る一時間程NHKラジオ深夜便を聞きながら1日を終えます。五月の始めその中のナイトエッセイで吉野の醸造所の若おかみ?が知られました。毎年ツツジの満開の時期に葛城山のロープウェイを少し上がった所で店を出し、吉野山のお酒のPRをしています。

有名な葛の他にもこんなにおいしいお酒もあるんですよーっと。この店から十五分ほどきばって上がって行くと、ひと目百万本と言われる真ッ赤なヤマツツジが広がります。

これを聞いて、今月の中学同窓会のウォークキング例会には行こうと決めました。この会は健脚者多く、少々足に自信がない私が参加を躊躇してきたいきさつがあります。

空を散歩するかのここのロープウェイを降り坂を上り始めた頃、吉野の酒店さんののぼりが風になびき、かすりの着物姿でお盆の上の盃をどうぞと差し出された方がありました。うーあ、先日ラジオ深夜便で聞きましたよーと、先走って中から取ってこられたお饅頭を一つ私の手の平に「あの声、わたしうれい!」と、何だかどっも嬉しくなりました。大勢の人が聞いていた一人なのにな。これが心を動かす宣伝!!この饅頭一個でよし歩くぞと勇み足。ところが肝心のツツジが五分咲きといたところ。今年はずいぶん寒かったと。このこんもりした丘に、お饅頭が吹くと燃えるようだなと、お弁当をからと回り進みたいいきおいでロープウェイに乗らず降りました。勾配きつ、山登りは降りるときに要注意とか、膝にひびきました。ふもとにたどり着きました。足にも自信が、ちよっとは挑戦するものとお饅頭を見てにんまり。後日ニュースで一週間後の満開時は五十人乗りのロープウェイが一時間待ちだったとか。この日ではばんざあーと次はハナシヨウブをめざして行きましょうか。



この暑さ、何とかしてよ

〜只今工事進行中〜

只今工事進行中の洛西ニュータウンにお住まいの1様邸の工事内容をご紹介します。

「夏場は暑くて2階では夜寝る事ができません。クーラーのスイッチを夜7時位に入れてもききが悪いので、1階で寝ています。この暑い2階を何とかして。」というご相談でした。

このお宅の屋根仕上げ材はカラーベスト葺き。築年数30年位です。

今回この屋根を根本的に遮熱する工法で只今工事を進めています。既存の屋根材の上に「フクビ遮熱ルーフトエックス」を張って遮熱していきます。その上を胸縁の木を打って止めます。

暑い日の午後1時30分すぎ、私達が温度を測ったところ、野地板表面温度が60度ありました。(野地板とは、屋根の下地板のことです。)

さて、このお宅の2階の温度はどうなっていくでしょうか?次回にご報告します。



屋根用 遮熱・透湿防水シートで
野地板裏面温度を
6~8℃低減